

※演者の許可が得られた演題のみオンデマンド配信いたします。

※オンデマンド配信あり

セッション名	オンデマンド 配信の有無	演題 番号	演題名	氏名	所属
特別講演	※		肝がん分子標的治療研究の動向	金子 周一	金沢大学大学院 消化器内科
共催シンポジウム1 肝がん分子標的治療薬 これからの10年	無	S1-1	分子標的薬に対する肝がんの感受性と抵抗性	山下 太郎	金沢大学附属病院 総合診療部
	無	S1-2	分子標的薬導入後のRFA	寺谷 卓馬	NTT東日本 関東病院 肝胆膵内科
	無	S1-3	HCC全身薬物治療: これまでとこれからの10年	工藤 正俊	近畿大学医学部 消化器内科学教室
共催シンポジウム2 レンパチニブの新たな可能性を考える	無	S2-1	Biomarkerから紐解くレンパチニブの可能性	中馬 誠	横浜国立大学附属市民総合医療センター
	無	S2-2	肉眼分類・腫瘍分化度の見極めとLEN-TACE Sequential therapyのポテンシャル	川村 祐介	虎の門病院 肝臓センター 内科
	無	S2-3	レンパチニブ後のRe-Challenge TACEの可能性	打田 佐和子	大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学
共催シンポジウム3	無	S3-1	肝癌薬物療法におけるラムシルマブの役割	山下 竜也	金沢大学先進予防医学研究センター
	無	S3-2	生存期間延長を目指した進行肝癌治療戦略	加藤 直也	千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学
ランチョンセミナー1	無	LS1-1	肝癌診療において背景肝治療が果たす役割	小林 正宏	虎の門病院 肝臓内科
	無	LS1-2	肝細胞癌化学療法の潮流	上嶋 一臣	近畿大学医学部 消化器内科
ランチョンセミナー2	無	LS2-1	非代償性肝硬変症に対する医師主導治験「自己完結型肝硬変再生療法」の開発	高見 太郎	山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学
	無	LS2-2	非代償性肝硬変とSVR後発癌-C型肝炎診療の残された課題	玄田 拓哉	順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科
コーヒーブレイクセミナー	無	CS-1	肝癌治療予後と筋肉	平岡 淳	愛媛県立中央病院 消化器病センター 内科
	無	CS-2	レンパチニブ治療の現状とRDI維持のための工夫	大久保 裕直	順天堂大学練馬病院 消化器内科
プレナリーセッション1	※	PL1-1	Ramucirumab for patients with intermediate-stage hepatocellular carcinoma (HCC) and elevated alpha fetoprotein (AFP)	工藤 正俊	近畿大学医学部消化器内科
	※	PL1-2	進行肝癌多剤薬物療法の成績	河岡 友和	広島大学病院 消化器・代謝内科
	無	PL1-3	レンパチニブ治療後の血清IGFBP-1値の上昇は腫瘍内部の虚血・低酸素を反映する	鈴木 浩之	久留米大学医学部 内科学講座消化器内科部門
	※	PL1-4	Lenvatinibの門脈血行動態に及ぼす影響	日高 央	北里大学消化器内科学
	※	PL1-5	レンパチニブ治療375例の予後: 治療導入時の栄養状態と予後の関係	平岡 淳	愛媛県立中央病院 消化器病センター内科
プレナリーセッション2	※	PL2-1	免疫チェックポイント阻害薬登場後のレンパチニブの位置づけ	青木 智子	近畿大学医学部 消化器内科
	無	PL2-2	Lenvatinibで加療された肝細胞癌合併肝硬変症例に対するレボカルニチン製剤のサルコペニア抑制効果	天沼 誠	東邦大学医療センター大森病院 消化器内科
	※	PL2-3	BCLC B 肝細胞癌に対するレンパチニブ治療: on demand IVR療法の付加的意義(多施設共同研究)	下瀬 茂男	久留米大学医学部内科学講座 消化器内科部門
	※	PL2-4	分子標的治療時代の高度脈管侵襲陽性切除不能進行肝細胞癌に対する動注放射線併用治療からのConversion治療の評価	谷 丈二	香川大学 医学部 消化器神経内科
	※	PL2-5	FDG-PET/CTによるLenvatinib治療中の肝癌viability、腫瘍内代謝評価の可能性と臨床的意義の検討	山重 大樹	虎の門病院 肝臓センター 内科

※演者の許可が得られた演題のみオンデマンド配信いたします。

※オンデマンド配信あり

セッション名	オンデマンド 配信の有無	演題 番号	演題名	氏名	所属
I-ラムシルマブ	※	O I-1	進行肝細胞癌に対するラムシルマブの使用経験——肝機能良好例は効果予測因子となりうるか？——	畑中 健	群馬県済生会前橋病院 消化器内科
	※	O I-2	ラムシルマブの初期実臨床経験	森本 学	神奈川県立がんセンター 消化器内科
	※	O I-3	進行肝細胞癌に対するレンバチニブPD後のラムシルマブ治療の初期経験(第2報)	山本 崇文	名古屋大学 消化器内科
	※	O I-4	当科における進行肝細胞癌に対するラムシルマブの初期経験	宇野澤 秀美	千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学
	※	O I-5	進行肝細胞癌に対する多剤逐次療法としてのラムシルマブの検討	網岡 慶	広島大学病院 消化器・代謝内科
	※	O I-6	当院における切除不能進行肝細胞癌に対するラムシルマブの初期使用経験	蒲池 直紀	久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門
	※	O I-7	進行肝細胞癌に対するラムシルマブの初期治療成績	前阪 和城	大阪大学大学院 医学系研究科 消化器内科学
	※	O I-8	レンバチニブのpost progression治療としてのラムシルマブの治療経験	平岡 淳	愛媛県立中央病院 消化器病センター内科
II-①レンバチニブ	※	O II-1	進行肝細胞癌に対するレンバチニブにおけるpostprogression survivalの解析	和田 幸之	国立病院機構九州医療センター 肝胆膵外科・臨床研究センター
	※	O II-2	切除不能肝細胞癌に対するLenvatinibの当院での治療成績と二次治療について	横濱 桂介	大阪医科大学附属病院 第二内科
	※	O II-3	レンバチニブにおける有害事象発現時期と有害事象による治療中止に関わる因子の検討	城野 智毅	久留米大学 医学部 内科学講座 消化器内科部門
	※	O II-4	肝細胞癌に対するレンバチニブ投与における血流動態の経時的変化の検討	西島 規浩	明和病院 内科
	※	O II-5	AFP responseとALBIスコアに注目したレンバチニブ後治療への移行	佐伯 一成	山口大学大学院 医学系研究科 消化器内科
	※	O II-6	切除不能肝細胞癌に対するレンバチニブ治療成績の検討	安藤 雄和	広島大学病院 消化器・代謝内科
	※	O II-7	肝細胞癌に対するレンバチニブ治療におけるEarly tumor shrinkageとDepth of Responseの有用性の検討	高田 昇	金沢大学附属病院 消化器内科
II-②レンバチニブ	※	O II-8	高齢進行肝細胞癌患者の高齢者機能評価に基づくレンバチニブ治療効果の検討	小泉 洋平	愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学
	※	O II-9	レンバチニブ治療における経時的な画像効果判定と予後の検討	金子 俊	武蔵野赤十字病院 消化器科
	無	O II-10	REFLECT基準外因子別のレンバチニブ治療成績:多施設共同研究	山田 隼	北海道大学病院 消化器内科
	※	O II-11	REFLECT試験除外基準に該当する切除不能肝細胞癌に対するレンバチニブ導入症例の検討	小田桐 直志	大阪市立大学大学院 医学研究科 肝胆膵病態内科学
	無	O II-12	実臨床におけるレンバチニブの治療成績と課題	小林 正宏	虎の門病院 肝臓センター
	無	O II-13	高度進行例でのレンバチニブの経験	河合 桐男	杏林大学腫瘍内科
	※	O II-14	当院におけるレンバチニブの使用状況と予後	西田 晨也	新百合ヶ丘総合病院 消化器内科

※演者の許可が得られた演題のみオンデマンド配信いたします。

※オンデマンド配信あり

セッション名	オンデマンド 配信の有無	演題 番号	演題名	氏名	所属
Ⅲ-ソラフェニブ/レンパチニブ	※	OⅢ-1	臨床試験適応からみた進行肝細胞癌に対する一次全身化学療法の意味	田尻 和人	富山大学 医学部 第三内科
	※	OⅢ-2	切除不能進行肝癌に対する多剤逐次療法の治療成績	佐々木 龍	長崎大学病院消化器内科
	※	OⅢ-3	肝細胞癌に対する分子標的薬治療における1次治療薬の検討	矢崎 友隆	島根大学医学部附属病院 肝臓内科
	無	OⅢ-4	BCLC stage Bに対する分子標的薬治療の実態	安井 豊	武蔵野赤十字病院 消化器科
	無	OⅢ-5	進行肝癌にSorafenibを導入した症例とLenvatinibを導入した症例の比較	鈴木 雄一郎	山梨大学 第一内科
Ⅳ-2nd Line	※	OⅣ-1	切除不能進行肝癌に対するLenvatinib治療後のSorafenib、Ramucirumabの治療成績	友成 哲	徳島大学病院
	※	OⅣ-2	当科におけるレンパチニブ開始後のシークエンシャル治療の現状	佐藤 俊輔	順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科
	※	OⅣ-3	Multi-molecular target agent (MTA)時代のレゴラフェニブの立ち位置を考える～四国四県の多施設での症例を踏まえて	越智 裕紀	松山赤十字病院 肝臓・胆のう・膵臓内科
	無	OⅣ-4	肝細胞癌に対するRegorafenib抗腫瘍効果の検討	琢磨 慧	香川大学医学部附属病院 消化器・神経内科
	※	OⅣ-5	進行肝細胞癌におけるレンパチニブ後の二次治療の検討	叶川 直哉	千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学
Ⅳ-長期継続の工夫	※	OⅣ-6	切除不能進行肝細胞癌に対するレンパチニブWeekends-off法(5投2休法)の基礎と臨床	岩本 英希	久留米大学 内科学講座 消化器内科部門
	※	OⅣ-7	Lenvatinib治療のDose intensity維持における治療前栄養介入の意義	恵荘 裕嗣	京都大学 消化器内科
	※	OⅣ-8	Lenvatinib治療における筋力と体組成	厚東 由里佳	山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学
	※	OⅣ-9	Sorafenib及びLenvatinibによる治療中の切除不能肝細胞癌患者に対するテレフォンプォロアアップ時の介入状況調査	森下 滉己	国立がん研究センター東病院 薬剤部
	※	OⅣ-10	マルチキナーゼ阻害薬の手足症候群に対するハイドロコロイドドレッシングによる予防効果の検証試験の進捗紹介 (J-SUPPORT1701: APRON study)	柳 朝子	国立がん研究センター中央病院 看護部
Ⅴ-Conversion/Combination	※	OⅤ-1	肝細胞癌に対する減量肝切除術および術後の分子標的薬使用の検討	旭 火華	北海道大学病院 消化器外科 I
	※	OⅤ-2	進行肝癌の治療成績に基づく分子標的薬と肝動注化学療法の住み分け	村田 陽介	福井大学医学系部門内科学(2)分野
	※	OⅤ-3	BCLC stage C HCCに対するソラフェニブの治療成績-Conversion治療にてCRが得られた症例に着目して-	葛谷 貞二	名古屋大学 消化器内科
	※	OⅤ-4	再発肝細胞癌に対しレンパチニブを導入し集学的治療により奏功が得られている1例	高木 慎太郎	広島赤十字・原爆病院 消化器内科
	※	OⅤ-5	肝細胞癌合併肝硬変症例に対するレンパチニブ投与におけるlocoregional therapy介入の有用性	小林 康次郎	東邦大学医療センター大森病院消化器内科
	※	OⅤ-6	2nd line 以降における分子標的薬治療とTACEの位置づけ	杉本 理恵	九州がんセンター 消化器肝胆膵内科
Ⅴ-分子標的治療の予後因子の検討	※	OⅤ-8	進行肝細胞癌においてvon Willebrand factorおよびADAMTS13はソラフェニブ治療効果および予後予測因子に成り得る	藤本 優樹	奈良県立医科大学 消化器代謝内科
	※	OⅤ-9	リンパ球・単球比はレンパチニブが投与された肝細胞癌に対する予後予測マーカーである。IPW法による検討	多田 俊史	姫路赤十字病院 内科
	※	OⅤ-10	肝細胞癌組織におけるRET発現の検討	小笠原 幸子	久留米大学医学部病理学講座
	無	OⅤ-11	遠隔転移を有する進行肝細胞癌の分子標的治療薬治療とFollistainの関連性	足立 卓哉	岡山大学病院 消化器内科

※演者の許可が得られた演題のみオンデマンド配信いたします。

※オンデマンド配信あり

セッション名	オンデマンド 配信の有無	演題 番号	演題名	氏名	所属
VI-その他	※	OVI-1	ARID1A欠失胆管癌における幹細胞遺伝子ALDH1A1の発現亢進とヒストン修飾変化の関与	秋山 好光	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 分子腫瘍医学分野
	※	OVI-2	複数の臨床研究の患者選定における医療スタッフのコラボレーションの効果	田原 裕希恵	千葉大学大学院 看護学研究科 生体看護学専門領域
	※	OVI-3	Lenvatinibは肝癌Cancer stem cellを抑制し、殺細胞性抗癌剤と相乗効果を有する～Lenvatinib・TACE併用療の可能性～	重沢 拓	北海道大学大学院 医学研究院内科学講座 消化器内科学教室
	無	OVI-4	肝細胞癌患者における血中Sorafenib濃度推移	高橋 涼香	東邦大学 薬学部 病態生化学
	※	OVI-5	肝細胞癌レンパチニブ治療における薬物動態	大久保 裕直	順天堂大学練馬病院 消化器内科
	無	OVI-6	肝細胞癌に対する腫瘍内類洞様血管構造の意義	伊藤 心二	九州大学大学院 医学研究院 消化器・総合外科学分野
VII-症例	※	OVII-1	レンパチニブによる血流変化を観察しえた、門脈血栄養型過形成結節の1例	喜多 竜一	大阪赤十字病院 消化器内科
	※	OVII-2	『AFPとPIVKA2高値を認め肝細胞癌との鑑別が困難であった胆嚢原発Hepatoid adenocarcinomaの1例』	岩崎 秀一郎	北里大学病院 消化器内科学
	※	OVII-3	レンパチニブ投与8か月後に発症した手足症候群の1例	本間 宗一郎	山形大学医学部附属病院卒後臨床研修センター
	※	OVII-4	切除不能肝細胞癌に対してレンパチニブ服用中に胃大網動脈瘤形成・破裂をきたした1例	相原 洋祐	奈良県総合医療センター 消化器内科
	無	OVII-5	分子標的治療薬の早期治療効果予測を目的としたDiffusion Weighted Imagingの有用性に関する予備的検討	阿部 正和	東京医科大学病院 消化器内科
	※	OVII-6	レンパチニブと放射線治療の併用で難治性の消化管粘膜障害を生じた2症例	服部 伸洋	聖マリアンナ医科大学病院 消化器・肝臓内科
	※	OVII-7	レンパチニブ著効後、休業と再投与で増悪と奏功を繰り返した肝細胞癌の1例	大海 宏暢	川崎医科大学附属病院 肝・胆・膵内科
	無	OVII-8	レンパチニブ投与中止直後に非がん部に肝壊死を思わせるびまん性陰影が出現し肝不全が進行した肝細胞癌の1例	中川 俊一郎	東京医科大学茨城医療センター消化器内科
	※	OVII-9	レンパチニブ投与中に粗大腫瘍血管の縮小を観察できた巨大肝細胞癌の1例	中村 聡	虎の門病院 肝臓センター 内科